2・3 月 の 活 動 記 録

2月13日(土)～14日(日)　ブラックスピア隊 雪中キャンプ(スキー章)　広河原
　参加者　西脇淳人、八木立夫、出口浩平。

2月20日(土)　ＳＳ定例隊集会　隊長宅 21:00～
　参加者　徳岡龍彦、西脇淳人、千種健太、八木立夫、出口浩平、末吉SSL

3月20日(土)　ＳＳ定例隊集会　団本部 20:00～　下記参加者は21:00出発
　参加者　徳岡龍彦、西脇淳人、千種健太、松野真太郎、末吉SSL。

3月20日(土)～21日(日)　ブラックスピア隊 50kmオーバナイトハイク（北小松22:00～～08:00北野天満宮）
　参加者　出口浩平、八木立夫、伊藤良崇、　角井ASSL。

3月21日(日)09:00　ブラックスピア隊解隊式　(09:00於北野天満宮)
　参加者　八木立夫、伊藤良崇、出口浩平、末吉SSL。

3月26日(金)～30日(火)　第36回大谷スカウト名誉奉仕訓練(東本願寺同朋会館)
　参加者　八木立夫、出口浩平。

西脇淳人君 有終の美「隼スカウト」申請手続きにこぎ付けました。おめでとう。

新入隊員の進学状況報告

入矢次郎君＝両洋高校
北村和幸君＝成章高校
西野誠人君＝洛北高校Ⅰ類
松野真太郎君＝花園高校
山本亮太君＝北稜高校Ⅰ類

進学おめでとう。いやさか！

ビビックリの豪雪キャンプ。(BL/SP)
2/13～14 京都連盟広河原野営場。

今 後 の 日 程 一 覧

4月１１日(日)　団 行 事　故小川先生追悼集会　12:30～16:00　団本部
4月１７日(土)　ＳＳ定例隊集会　隊長宅　21:00～23:00
今のところＳＳ定例隊集会は毎月第３土曜日21:00～23:00隊長宅で

新 年 度 電 話 連 絡 網(1993. 4. 1～)

八木立夫→　伊藤良崇→　入矢次郎→　北村和幸→　西野誠人
↑　↓
今井清次→　出口浩平→　松野真太郎→　山本亮太　↓
↑　↓　↓
↑　→→→→→→→
末吉央伯SSL→　→角井ASSL→　→遠藤ASSL　↓
SSLへ報告

（各自の都合や不明な質問については必ず隊長へ連絡を入れること。勝手な判断はつつしむ。また、隊側からは集会案内等の電話連絡は、そのつどしない。）

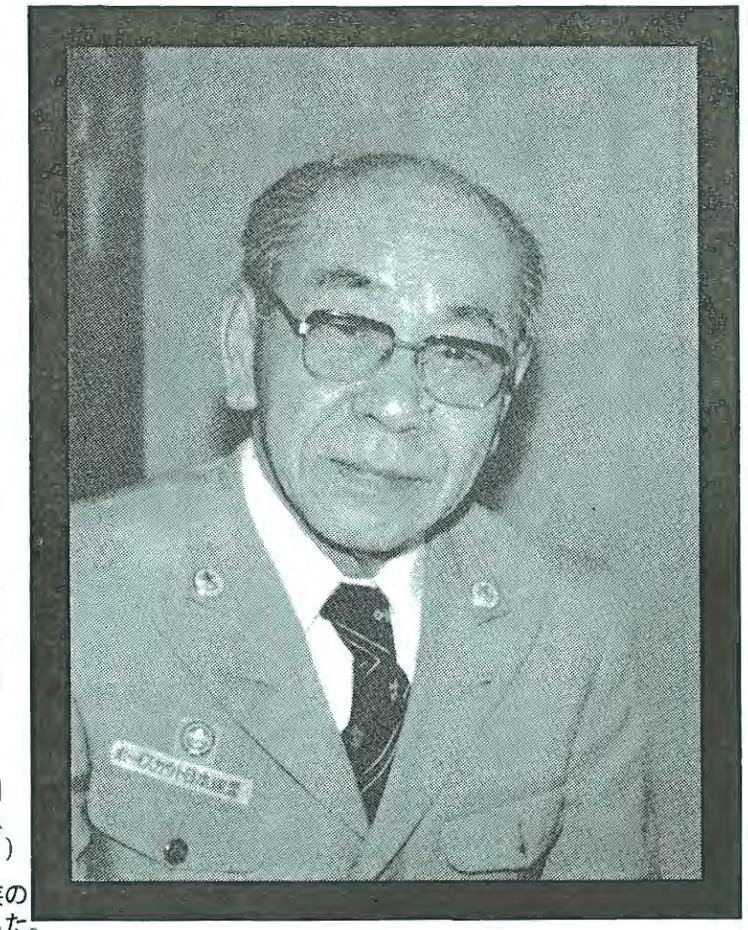
LOOK WIDE NEWS KYOTO SUNHAPCHI SENIOR SCOUTS

広報日記

26.MAR.'93
No.013

サンパチ生みの親、育ての親の小川玄諦先生は、３月11日未明永眠されました。

⊙　(81歳)



シニアスカウトでは身近には、進級面接の時などに、先生からじかに親しく、有意義なお話を伺った人も多いと思います。

シニア隊長にとってはスカウト人生をずっと見守ってくださった方ですから寂しい思いでいっぱいです。

永年お世話下さったことに深く感謝し、心よりご冥福をお祈りいたします。　　三指。

(⊙は追跡サイン「帰った」を表す記号から、永眠をスカウト流に表現したもの。)

次頁に弔辞全文をご遺族の了解を得て掲載いたしました。

追悼集会の案内

日　時　4月 １１日(日) 12:00～16:00
場　所　長休寺本堂・ハウス長休
内　容　故小川先生月命日法要。ならびにＲＳ25周年小川先生思い出の会
服　装　制服。(長休寺チーフ着用)
持ち物　数珠。マグカップ(氏名記入のこと)

ＲＳ隊への上進者の近況

徳岡龍彦君＝コンピューター総合学院ＨＡＬ(大阪梅田)へ。
西脇淳人君＝川島織物専門学校(左京区市原)へ。
千種健太君＝京都産業大学法学部(北区上賀茂)へ。

$$$リーダー奉仕に期待してます$$$

弔辞

小川先生のスカウト歴六十二年間はまことに本物でありました。その後半の三十三年間をご一緒させて頂けた者として、またスカウト上がりの現役リーダーの中で最年長としての私が、スカウト関係を代表いたしまして、弔辞を述べさせて頂きます。

小川先生の偉大なスカウト歴につきましては、「小川玄諦先生Scouting History」を先生が好まれた「うす青色」に印刷しまして配布いたしました。時間の関係上、これで省略させて頂き、先生の口癖の内、ふたつばかりを思い出としてお話しますことをお許しください。

小川先生の口癖のひとつは『わたしは今まで人を指導してきたことはありません。Suggestionが大事で、相手に教えるのではなく、学んでもらうのです』とおっしゃっておられたことです。そしてリーダーになればみな対等だと、上下関係を区別されなかったことは、ややもすると上下関係にあぐらをかいてきたスカウト活動にあって、本当に大切なことを自ら示されたと思います。おかげでいわゆるスカウトからの叩き上げのリーダーでありました私は、ともすると上下関係にあぐらをかいていたかも知れないところ、小川先生によって、リーダーの肝心を学ぶことが出来ました。そして宗祖のお言葉通りの弟子は持たぬと、親子以上の隔たりのあります私をご自分と対等に扱って下さいました。もちろんリーダーという立場を離れたら我が子のように、子供達は孫のように思って可愛がってくださいました。

口癖のふたつ目は、『スカウティングの原理・原則を外れてはならない』と。『今の日本連盟は形式ばかりにとらわれ、本当のスカウティングではないね』とも。『名誉欲はあっても、名誉は失われている。「ちかい」通り名誉にかけているか、つまり本当に信頼されているか』とも、おっしゃっておられました。

長休寺の裏にありますプレハブ「ハウス長休」の使い方が乱れていると残念がっておられた際、『私がリーダーに厳しく注意いたします。スミマセン』と申しましても、「その必要はない、いうて聞くぐらいなら、スカウティングはいらない』と原点の「ちかい・おきての実践」が出来ておらんことを嘆かれて、誠実さが育たない現代社会こそスカウト活動が必要だと、黙々と後かたづけをされておられ、『本当のスカウト活動は、集会にあるのではなく、集会から次の集会の間にこそある』とも、おっしゃっていたのが忘れられません。

先生は三月十一日未明、静かに息をひきとられました。奥様はご自分の知らない間にと残念がっておられますが、先生は最後まで、いやずっとスカウトだと身を持って示されたと思います。

「人のお世話にならぬよう。人のお世話をするように、そして報いを求めぬよう」これを実践されたのではないでしょうか。

（初代後藤新平総長の言葉）

小川先生は今後もスカウトと倶にいらっしゃいます。お亡くなられたときの目を閉じておられるお顔は、会議のそばで腕を組んで居眠ってられるお顔のままです。この先も見守ってやって下さい。リーダー仲間として、このほかの口癖も忘れないで、お預かりしてますこのWoodBadgeとともに、先生のお心を伝えて行きたいと思います。

今日のところは、裏庭の沈丁花の花の香りとともに一先ずお別れといたします。

本当にお世話になり、そして可愛がっていただき有難うございました。

平成五年三月十四日

スカウト関係代表
日本ボーイスカウト京都第三十八団
シニアースカウト隊　隊長　末吉央伯

『小川玄諦先生 Scouting History』

M.44年3.23　・誕　生（四日市　桑名）
　　・7歳迄　東京浅草本願寺別院にて過ごす。
　　・7歳～　京都にて暮らす。
　　・故中野忠八先生の講演を聞き健児団（スカウト）活動に感動する。
S.5年　・大谷都健児団の活動に従事。（大谷大学専門学校在学中）
　6年　・「ちかいの式」（大谷大学内にて）
　6年　4.9　・故中野忠八先生の教えを受ける。
　6年～　・本願寺健児団設立に努力する。
　　・故三島通陽先生所長の地方実修所に入所（有馬にて）
　7年　・第1回青少年指導者研修会へ奉仕参加。後、度々の参加。
　7年～　・大谷スカウト母団結成。
　7年　・大谷中学校健児団、常磐健児団創設。指導、協力する。
　　・金星健児団を創設。副長。
　11年　・常磐女子健児団を創設。
　　・日本連盟　中央実修所入所（三島通陽所長）
　　・京都連盟健児団理事就任。
　12年～　・大谷健児団連盟理事就任。
　15年～　・不幸な戦争に参加（舞鶴海軍）
　19年　5.3　・無事帰洛。20日にスカウト仲間が集まり再建を誓う。
　20年　9.1　・大谷健児団指導者講習会主任講師務める。
　22年　・子供を集め、活動を始める。
　22年～　・スカウトの正常化を訴え、GHQへ4度連行される。
　　・ガールスカウト京都第1団、3団、4団創設。
　　・全国大谷スカウト連絡協議会副委員長就任。
　24年　2.17　・京都第4団創設する。
　25年　・第1回日本連盟中央実修所入所（山中野営場）
　26年　・ガールスカウト京都第7団創設する。
　32年　・第1回　ギルエルコース入所。
　　・日本連盟表彰「はと章」授章。
　　・大谷スカウト特殊実修所所長を務める。
　34年　・京都第30団（大谷大学ローバースカウト隊）創設する。
　　・第1回極東トレーナーコース参加。
　35年　1.14　・京都第38団創設する。
　　・旧実修所所長（初回）を務める。
　36年　・日本連盟指導者養成委員に就任。
　　・北斗地区、地区委員長に就任。
　40年　・京都連盟副理事長に就任。
　42年　・日本連盟表彰「たか章」授章する。
　44年　・ディプティー・キャンプ・チーフに認証される。
　55年　・大谷スカウト「先師」の称号を授かる。

＜数々の指導者研修機関の所長を歴任＞

ちかい

私は名誉にかけて次の三条の実行をちかいます

一　神と国とに誠を尽します

一　いつも他の人々を助けます

一　体をよく心をすこやかに徳を養います

玄諦

一九九三・三・十一